

課題	レベルI(初心者・新人)	レベルII(一人前)	レベルIII(中堅)	レベルIV(達人)
看護過程	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NANDAなど看護診断の構造と看護過程の実際を理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当院の電子化したNANDAの看護診断や共同問題を用いて受け持ち患者の看護過程を展開できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 看護理論に基づいて受け持ち患者の看護過程を展開できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊な、または複雑なニーズを持つ地域との連携が必要な患者の、看護過程を展開できる。</li> </ul>
管理 リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当院の組織と看護部門(新採用者オリエンテーション内容)について知る。</li> <li>● 組織の一員としての自覚を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● チームメンバーとしての役割を果たすことができる。</li> <li>● 指導を受けて、チームリーダーの役割ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リーダーの役割に基づいた実践ができる。</li> <li>● 夜間・休日に管理者(師長・主任)の代行ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リーダーの役割に基づいた実践を工夫してできる。</li> <li>● 管理者の代行(主任・師長)ができる。</li> </ul>
人間関係 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会人、職業人としての身だしなみ・接遇の基本を習得できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者との関わりにおいてコミュニケーションの基本に基づいた対応ができる。</li> <li>● 職業人として接遇ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者心理を分析し、関わることができる。</li> <li>● 職業人として接遇ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職場の後輩の相談支援を計画的に実践し、評価できる。</li> <li>● 職業人として接遇ができる。</li> </ul>
教育 看護研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者教育(退院指導)の必要性がわかる。</li> <li>● 看護研究のプロセスと文献検索の実際を理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常の患者教育や退院指導が展開できる。</li> <li>● 研究プロセスにおいて部分的に役割を遂行できる。</li> <li>● 研究計画書に基づき看護研究をまとめ、院内発表できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者教育(退院指導)が理論に基づいて展開できる。</li> <li>● 主体的に、研究計画書に基づき看護研究をまとめ、院内発表できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者教育(退院指導)が個別のニーズに応じて展開できる。</li> <li>● 看護研究をまとめ、院外に発表できる。</li> </ul>
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療事故防止マニュアルに沿った実践ができる。</li> <li>● 院内感染防止マニュアルに沿った実践ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自己のヒヤリハット、アクシデントレポートを分析し、改善策を立案・実施・評価できる。</li> <li>● 緊急時、停電時の対応ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職場で起こった事故または感染に対する分析をし、スタッフの指導ができる。</li> <li>● 災害時の対応ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害看護に関するスタッフ教育ができる。</li> <li>● 災害(自然:地震 台風、人為:火災 事故 テロ)への対応ができる。</li> </ul>